

# 巡礼者イニゴ

聖イグナチオ・デ・ロヨラの劇的な生涯の劇

塩谷恵策 SJ

40

第十二幕 第一場

ヴェネチアにて

1523年5月中旬～6月29日

登場人物： イニゴ・デ・ロヨラ 巡礼者

サン・マルコ広場近くの住人1（ミサに来た婦人）

サン・マルコ広場近くの住人2（トレビサーノ家の家政婦）

マルコ・アントニオ・トレビサーノ

ピエール・フスリ

フィリップ・ハーケン

【語り】 イニゴは教皇よりエルサレム巡礼の許可と祝福を受けたのち、1523年の復活節第二週（4月13日か14日）にローマを発ち、5月の中旬ヴェネチアに着きました。サンマルコ広場に上陸したイニゴは、サンマルコ大

聖堂の柱廊で夜を明かしました。3日目の早朝：

**住人 1：** Buongiorno! （おはようございます）

**イニゴ：** Buenos dias! （おはようございます）

**住人 1:** (スペイン語で) こんなに早く、ここで何をなさっているのですか？

**イニゴ：** 教会の柱の陰で眠らせていただいています。あなたも朝早いですね。

**婦人 (住人 1) :** ハイ、毎朝6時からミサがあるので、できるだけ与るようにしています。それにしても、毛布も布団もなしに直に石畳の上に眠るのは大変でしょう？

**イニゴ：** もう慣れています。真冬は辛いでしょうが、今は聖母月の良い季節ですから、気持ちがいいですよ。

**婦人 (住人 1) :** いつここにお着きになったのですか？先週はお見掛けしませんでしたね？

**イニゴ：** おとといの午後着いたばかりです。

**婦人：** いつまでヴェネチアに？

**イニゴ：** それはまだわからないのです。船次第です。

**婦人：** まあ、エルサレムにいらっしゃるおつもりですか？聖地巡礼される方は皆ここから発たれますものね。今年はなかなか船が出ないようです

よ。もう何か月も待ち続けている巡礼者もおられます。

**イニゴ：** そうですか？でも、神様がきっと道を開いてくださるでしょう。それ  
までいつまでも待ちます。

**婦人：** あなたはイスパニアの方でしょうか？まだ時間がかかるかもしれません  
から、イスパニア大使の所にいらっしたらいかがですか？ アラ！時  
間と言えばごミサが始まります！ではこれで。よい巡礼を！

**イニゴ：** 有難うございます。 ああ、走ると危ないですよ！

## 第十二幕 第二場

サンマルコ教会にて 1523 年 5 月下旬

Dominus vobiscum.

Et cum spiritu tuo.

Benedicat vos omnipotens Deus

Pater et Filius et Spiritus Sanctus.

Amen.

Ite missa est.

Deo gratias.

【語り】 大聖堂での主日のミサが終わり、パイプオルガンの美しい奏楽に送られて人々が聖堂を出ていきます。その中の一人イニゴが教会の入り口を出たところで、一人の婦人からスペイン語で話しかけられました。

**サン・マルコ広場近くの住人2（トレビサーノ家の家政婦）：**おはようございます。

**イニゴ：**おはようございます。

**住人2（トレビサーノ家の家政婦）：**わたくし、この近くに住むトレビサーノ家の家政婦をしておりますマリアと言います。私のお友達が先日この広場の回廊であなたにお会いしたと話しておりました。主人トレビサーノ氏がそれを聞いて、ぜひあなたにお会いしたい。広場に野宿などしないで、是非家に泊まっていただきたいと申しています。

**イニゴ：**ご主人の御厚意に感謝します。でも、私は野宿になれていますので、外で夜を明かすのが苦にならなくなりました。暖かい季節には星空を仰ぎながら神とお話しするのは楽しいですよ。

**家政婦：**一応、主人にあなたのお言葉を伝えます。ところで、私のお友達があなたにお会いしたという場所に行ってみたのですが、あなたはいらっしゃいませんでした。

**イニゴ**：探して下さったのですか？有難うございます。あそこは海からの風が強いので、反対側に引っ越したんです。

**家政婦**：そうでしたか。道理でお会いできなかったわけですね。わたしたちトレビサーノ家で働いているものは、主人からあなたをお探ししてお連れしてくるよう言いつかっているのです。

**イニゴ**：ご主人のお心遣いに感謝しますとお伝えください。

**家政婦**：そう申し伝えます。海風にあたって、お風邪を召されませんように。

**イニゴ**：ありがとうございます。気を付けます。Adios

**家政婦**：Adios.